



○学校教育目標 : ふるさとを愛し、ふるさとから愛される「ときわっ子」の育成
 ○めざす学校の姿 : 美しい学校（美しい心の育成&美しい環境の整備）
 ○めざす子どもの姿 : いつも笑顔で 元気です！

伝え合う力

校長 沖中 直樹

本格的に梅雨の時期となりました。今年は、例年より少し早い5月の梅雨入りでした。梅雨明けは、平年7月19日頃だそうで、例年通りの梅雨明けになれば、今年は2か月近くも雨が続くこととなります。

さて、先日、1, 2年生の学習で、たくさんの1, 2年生が校長室に来てくれました。校長室について説明する機会がありましたが、人に何かを説明するというのは、何度繰り返してみてもたいへん難しいものだとは痛感しました。自分の言いたいことばかり考えていると、なかなか相手に伝わらないことがあります。まして、子どもたちに説明するときには、その年齢に応じて、わかりやすく、難しいことをやさしくかみ砕いて説明する「説明力」が求められます。

「薄さ5ミリ、わずか30グラムの軽さです。」

上記の文は、「薄くて軽い時計がほしい」という場合の望ましい説明の例です。

「この時計は厚さ5ミリで、重さ30グラムです。」

という説明と比べてどうでしょうか。

時計を買いに来た人は「薄い」「軽い」を求めています。相手の思いを受け止めるという気持ちで考えると表現が変わってくるものです。

学校では、子どもたちが夢や希望に向かっていくための基礎的な力を育んでいかなくってはなりません。すべての学びの場面で「伝え合う力」を育てていけたらと考えています。また、一人ひとりが、相手の気持ちを考えながら、自分が伝えることとともに相手の話もしっかり受け止められる「伝え合う人間関係」も育てていきたいと思っています。

美しく

【校訓】たくましく

かしこく

チャレンジ目標

- ☆ ともだちとあいさつ
- ☆ きもちのよいあいさつ
- ☆ わたしからあいさつ

